

## 取組事例

(所定外労働削減・**年休取得促進**・多様な正社員・朝型の働き方・テレワーク)



企業名：のと共栄信用金庫	所在地：石川県七尾市
社員数：361名	業種：金融業

### 取組の目的：

県内全 28 店の職員の男女構成比はほぼ 5:5 であり、多くの女性が活躍している職場である。活動目的（家族との時間・スポーツ・登山・資格取得等）を持ったりフレッシュ休暇を取得することや、育児・介護といったライフステージごとの両立支援に取り組む。また、人間力を養い、職員の能力を十分発揮できるよう人材育成及び既存の優秀な人材の確保と定着を図り、女性の活躍を期待するとともに、地方の人口減少と少子化対策に取り組む。

### 取組の概要：

#### 〈現在の取組〉

#### ○ トップメッセージ

子育て支援として、少子化対策と男性職員の育児参画を柱とした「のとしんエンゼルプラン」を独自に策定・公表。

#### ○ 県内全 28 店で年度 5 日→6 日のフレッシュ休暇を拡充（年次有給休暇の個人別計画的付与制度）

平成 9 年度から、各年度の年次有給休暇のうち、5 日をフレッシュ休暇と称して上期 3 日・下期 2 日に分けて取得推奨してきたが、平成 27 年度からは、6 日（上期・下期で各々 3 日）へ拡充した。4 月と 10 月の各開始期 1 か月前に各店舗に取得予定表を本店へ提出させ、毎月、休暇の取得状況報告を受け、完全取得に向けて管理を行っている。※平成 26 年度フレッシュ休暇取得率：96.9%

#### ○ 子の看護休暇で対象となる子を拡充

会社独自の制度として看護休暇（有給）が年 5 日（子が 1 人の場合。2 人以上の場合は 10 日）あり、看護休暇を利用しやすいよう、半日単位の取得も可能。平成 20 年 4 月から、対象となる子を就学前から小学校 6 年生に達するまでに拡充。

#### 〈今後の取組〉

#### ○ 出産や育児のために退職した職員が正職員として復帰できる制度を制定する。

**現状とこれまでの取組の効果：**

○ **年次有給休暇取得率**

- ・平成 25 年度 年次有給休暇取得率 45.4%
- ・平成 26 年度 年次有給休暇取得率 47.0%

○ **育児休業取得率並びに女性管理職者の登用状況**

- ・女性職員の育児休業取得率は 100%（過去に男性 3 名取得）。
- ・女性管理職者（県内全 28 店中 15 人）を登用。

(H28. 5)